

スクリーニング検査について

第24回 JIHF インラインホッケー全日本選手権大会（A）（選手、チームスタッフ、大会役員、競技役員、レフェリー、試合運営に関わる関係者）を対象に、新型コロナウイルス抗原検査キットを使用したスクリーニング検査を実施いたします。

参加者全員が一致団結して感染症対策を行い、安心安全な素晴らしい大会となるよう、皆様のご協力をお願いいたします。

1. 抗原検査について

- (1) 主催者の用意する簡易キットを使用する。
- (2) 検査対象者は、大会に参加する選手、チームスタッフ、大会役員、競技役員、レフェリー、試合運営に関わる関係者とする。
- (3) 検査キットは主催者（運営者）が用意し、大会前に各チームや主管連盟へ送付する。
- (4) 選手、チームスタッフの検査費用は自己負担とする。（使用したキット数に応じて後日請求する。）
- (5) 大会参加の当日の検査実施を原則とする。
- (6) 参加チームの検査結果は、実施後チームの感染防止対策担当者が様式1にて大会事務局に報告すること。
- (7) 使用した検体容器は、ビニール袋に入れ、しっかり口を締め、大会事務局へ持参する。（陽性反応が出た検体容器は、手袋を履いて複数回厳重に密閉し大会本部に持参すること。）

2. 検査結果と大会参加について

- (1) 検査において、選手、チームスタッフに陽性者が出たチームは大会に参加することはできない。
- (2) チームが棄権となった場合の参加費の返金を行わない。
- (3) 大会開始前日または当日の検査において、陽性であった大会役員、競技役員は大会に参加することはできない。
- (4) 抗原検査で陽性になった者は、必ず医療機関の診察を受けること。
- (5) 医療機関による確定診断が出るまでは、本人、接触歴のある者および関係者は自宅、滞在するホテル等で待機すること。